

# 株式会社ジェイコム北関東 川越局 2018 年度放送番組審議会 議事録

【日 時】 2018 年 3 月 15 日(月) 午後 3 時 00 分～5 時 00 分

【場 所】 ジェイコム北関東 川越局 会議室

## ＜放送番組審議会委員＞ (五十音順)

ご出席

飯 村 章 様            能 瀬 さ ち 子 様  
林            成 一 様            宮 崎 晃 一 様

ご欠席

横 田 等 様

事業者側から現況報告及びコミュニティチャンネルの取り組みにつき報告があった。

## 番組の審議

### ■『デイリーニュース』について

(宮崎議長)

『デイリーニュース』について各委員よりご意見、ご要望を頂きたい

(委員:アナウンサーは女性が良い)

地域密着型ニュースのためアナウンサーは女性の方が良い。

(議長:アナウンサー曜日毎の担当)

デイリーニュースは現在、曜日毎に 3 名のアナウンサーが担当している、男性も含めて各々特徴を持った 3 名である。

(委員:地元情報)

地元の情報を良く掴み放送していると感じる。

(委員:カメラ位置の改善)

ニュース取材時のカメラ位置が昨年と比べて改善されており、見やすくなった。

(議長:スタジオ移転に伴う事項について)

スタジオの移転計画があるが、大仙波の建物は残るのか？  
また併せてキャスターも変わるのか？

(応答:事業者)

建物はヘッドエンド(放送送出機器)があるために残る。  
キャスターについては、今後変更の可能性はある。

(議長:新スタジオでのイメージ)

スタジオが変わると雰囲気も変わってくる。  
キャスターによって個性が出るが、いい意味で今までにない変化もあっていると思う。

(応答:事業者)

報道ニュースを扱っているわけではないため、番組の  
特徴を付けていっても良いかと思うので検討していきたい。

(委員:インタビュー素材の編集承諾について)

首長のインタビューにおいて、ご本人達には放送前に確認しているのか？

(応答:事業者)

ニュース作りの原則として、取材テープを放送前にご本人にチェックして  
頂くことはしない。  
取材前には、事前に広報課やご本人と意思の疎通をさせていただいている。  
具体的には、予め打合せを含め詳細に内容を詰めさせて頂いている。  
日頃コミュニケーションを良くとらせていただいている部分が、取材時に  
反映できていると感じている。

首長のインタビューではないが、学校取材において希に放送に映ってはい  
けない生徒さんがいる場合、事前に映像確認が入る場合がある。

## ■『長々と散歩』について

(宮崎議長)

『長々と散歩』について各委員よりご意見、ご要望を頂きたい

(委員:取材先の選定について)

取材先の選定はどのようにおこなっているか？

(応答:事業者)

各自治体の広報と事前打合せし、テーマを決めた上で市長、町長に説明し選定している。

(委員:選挙の配慮について)

選挙期間などについての政治家・政党の扱いはどのようにしているのか？

(応答:事業者)

企画番組は選挙2か月前から扱わない。

デイリーニュースでは1か月前から扱わない。

政党ポスターや政治家看板の映り込みは年間を通してチェックしている。

(委員:祭り裏方への取材要望)

川越まつりでは世話人といわれる人たちや、表に出ない人たちが約半年前から準備のために動いている。こう言った裏で動いている人たちのお陰で祭りが成り立っているという番組構成扱ってほしい。

(応答:事業者)

昨年は夜の部の生中継をさせていただき、その際に裏方の鳶職の方を取材させていただいたが、もっと職人さんを多く取材してほしいとの要望があった。まつり三職といわれる人たちも含めて取材し番組作りを検討し反映していきたい。

(議長:他のエリアでの放送予定)

長々と散歩は、ほかのエリアでも放送しているのか。

(応答:事業者)

長々と散歩は全国的に展開しているが埼玉メディアセンターエリア内では川越エリア、東上エリアとなっている。

(議長:首長との同行インタビュースタッフについて)

首長との同行は新入社員が多いように感じるが、すべてにおいて新入社員が同行してインタビューするのか？

(応答:事業者)

今後は番組構成によって地域アナウンサー(弊社社員)が同行しインタビューをする場合がある。

(委員:新人の良さ)

新入社員は新入社員の良さがあるので、インタビュアーとしてフレッシュで良かった。

(議長:番組の更新頻度)

番組更新は月に何回か？

(事業者:番組更新)

番組更新は月2回としている。

(議長:地域に向けた番組)

自分たちの地域や町に向けたプロモーションになっている。

住んでいる方たちが誇りに思え、住んでいていい場所であるということを再認識できるコンテンツを扱っている。

市民に対し地域の散策を通して暖かい番組である。

エリアを広げる予定はあるのか？

(応答:事業者)

ど・ろーかる番組に特化してしているのでエリアを広げることはない。(狭域のまま)

地域の方たちにそれぞれの首長さんたちの人と成りを知ってもらい、市民に身近に感じてもらうことも狙いの一つである。

狭域で放送することで意味があると思う。

## ■.閉会(事務局)

定刻となったため本会を終了する

以上